

一緒に始めませんか、あなたの挑戦も応援します！ ～共に創る これからのふくろい～

発行日：令和5年2月1日
発行者：袋井市企画政策課

ふくろい首都圏交流会

～ チャレンジ！挑戦する人を応援し続けるまち・ふくろい～

- ・「絶えず挑戦し続けること」
- ・活力みなぎるまちづくりには、挑戦者が必要不可欠

【応援】挑戦者の力がより発揮できるように応援を！

- ・「応援」にも様々な形が存在（アドバイス・人的支援・ノウハウ・PR・資金支援・声援）
- ・失敗を許す寛容な心も応援の一部

ぜひ積極的な交流を！



(写真) 市政の近況と本市の挑戦をプレゼンする大場市長

地域活性化に向け、互いに「挑戦」と「応援」をする 新たな人的ネットワークの構築に向けた交流会を開催

2023.1.22 静岡新聞(朝刊)



袋井市の首都圏交流会でチャレンジ宣言をする市内在住者や出身者＝都内

袋井市は20日、同市出身者やゆかりのある人を招いた首都圏交流会を都内で開催した。地域の活性化に向け、互いに「挑戦」と「応援」をする人的ネットワークの構築・強化を目的に据えた。約100人が参加し、つながりを深めた。

大場規之市長は、官民連携による浅羽海の山谷拓吾社長の講演に続き、自らの夢に向かって活動している市内在住者、出身者4人が、これからの目標を「チャレンジ宣言」として披露した。

米農家の佐野文菜さんは「農業人として、人の心と体の役に立ちたい」と言葉に力を込めた。昨年の北京五輪に出場したアロスキーパー・杉本幸祐さんは、次の五輪での金メダル獲得を目指すとともに「雪のない袋井市、静

人的ネットワーク構築へ 袋井市、都内で出身者ら交流会



岡県の子どもたちにウインタースポーツの楽しさを伝えていく」と誓った。
(東京支社・関本 豪)

<首都圏交流会>
日時 R.5.1.20(金)16:00～
会場 神田明神ホール
主催 袋井市(企画政策課)

第1部 基調講演&トークセッションほか

スピーカー ^{やまや たかし} **山谷 拓志** 氏

ジャパン・ラグビー・リーグワン所属プロラグビーチーム
静岡ブルーレヴズ株式会社 代表取締役社長

テーマ:「静岡ブルーレヴズの挑戦
～地方創生に必要な“能力”とは～」



能力とは？

他からの働きかけを待たずに自ら行動する力

→心の状態だけでなく観察可能な行動 ≠ 自主性、主体性

いまなぜ能力が必要なのか？

- むかし
確実性が高い、先が見える
終身雇用、年金制度、賃金上昇、株価上昇、経済成長、年功序列、いつかはクラウン…
- いま
確実性が低い、先が見えない
世界情勢、温暖化、景気サイクル、雇用の流動性、技術革新、VUCAの時代…
これからはレジリエンス、GRITが必要…



チャレンジ宣言



自らの夢に向かい活動中の“**ふくろい**の**挑戦者たち**”が今後の目標や取組を会場で宣言します。皆さんもぜひ、エールやアドバイスをお送りください！

産業 農業 文化 スポーツ



私たちには
叶えたい
夢がある



第2部 交流タイム



ふくろい自慢のお茶を味わいながら、歓談のひと時を。
新しい出会いや結び付きから、互いの活動のステップアップに！

